

コスモ石油(株) 中央研究所

(2004年3月31日現在)

所在地	埼玉県幸手市権現堂1134-2
操業開始年月	1969年4月
面積	86,200m ²
従業員数	104名



▶コスモ石油 中央研究所について

当研究所は、埼玉県幸手市と茨城県五霞町の2つの住所を持つユニークな土地柄で、総勢104名にて燃料油・石油精製触媒・新エネルギー・環境技術などの研究開発・事業化を行なっています。

所内に県境が縦断しているため、両県の危険物安全協会、警察友の会に加入し良好な関係を保ちつつ、危険物・高圧ガス関連では、昭和44年中研開設時より無事故を継続中です。

また、埼玉県が推奨している「彩の国エコアップ」宣言事業所として、CO₂や産業廃棄物の排出量削減をはじめとした地球環境保全活動にも積極的に取り組んでいます。

幸手は権現堂の桜堤が有名で、桜・菜の花・青空のコントラストが素晴らしく観光客が大勢訪れます。当研究所ではこの桜祭りの前と晩秋の2回、所員が堤近辺の清掃を実施し、地域美化に貢献しています。

近い将来、この桜堤と隣接する行幸湖が公園化されます。排水騒音排気ガスに一層注意を払い、地域との共生を図りたいと考えます。



中央研究所所長
湯本 真

▶法規制物質

物質	物質	規制値	2003年度実績	
			最大	平均
水質	COD (mg/L)	160 (120)	16.4	9.5
	SS (mg/L)	60 (50)	9	6
	油分 (mg/L)	5	1	1
	窒素 (mg/L)	120 (60)	7	6
	リン (mg/L)	16 (8)	0.9	0.8
	フェノール類 (mg/L)	1	定量下限未満	

()内は日間平均値

▶環境会計

環境保全コスト(百万円)

項目	2003年度	
	投資額	費用額
1事業エリア内コスト	公害防止コスト	0
	地球環境保全コスト	0
	資源循環コスト	0
2上・下流コスト	グリーン購入によるコスト	0
	製品の環境負荷低減コスト	0
3管理活動コスト	0	
4研究開発コスト	54	1,060
5社会活動コスト	0	
合計	54	1,060

再生紙の購入費 1(百万円)

経済効果(百万円)

項目	2003年度
研究開発による効果額(ロイヤリティ収入ほか)	49
合計	49



▶環境関連資格保有者数

公害防止管理者(大気)	4名
公害防止管理者(水質)	5名
公害防止管理者(ダイオキシン)	1名
危険物取扱者(甲・乙種)	40名
高圧ガス製造保安責任者(甲・乙種)	40名
エネルギー管理士(熱)	24名
エネルギー管理士(電気)	12名
特別管理産業廃棄物管理責任者	1名
産業廃棄物施設技術管理者	1名
環境計量士	1名
ボイラー1、2級	8名